

第3回公共交通等検討部会（書面部会） 議事概要

意見募集期間

平成23年11月25日（金）～12月5日（月）

議事

- （1）刈谷駅北口の交通システムについて
- （2）公共交通ネットワークについて
- （3）自転車歩行者ネットワークについて
- （4）その他

主な指摘事項と対応

- （1）刈谷駅北口の交通システムについて

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
北口だけでなく南口への展開が必要	南口とのつながりをイメージさせるような表現に変更。
通過車両の有無等の把握は可能なのか。周辺道路へ迂回誘導を促すような施策は考えられないのか	知立より企業方面への通過交通が多いと思われる。先日の交通量調査の結果において把握している。 周辺道路も渋滞しているところもあり、本計画では迂回誘導よりも自動車から他モードへの転換を促すことを検討していきたい。
アクアモール、グリーンモールは凹凸を設置するなど低速での通行を促し、安全に通行できる空間を構築する	本道路の詳細設計の際には凹凸等の検討を行い、各モードが安全に通行できる空間の検討を行う。
「都市拠点」、「地域拠点」、「乗り継ぎ拠点」の定義や区分けは何	「都市拠点」、「地域拠点」は都市計画マスタープランで位置づけをされています。「乗り継ぎ拠点」は本計画で位置づけを考えております。

- （2）公共交通ネットワークについて

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
地域路線について、都市間を連絡する場合有料とは市町を跨いで乗車する場合は有料となるということか（市内のみであれば無料なのか）	ご指摘の考えとおりです。（南北軸、他市への乗り入れなど、付加価値路線については有料化を検討したい）
地域路線間の乗り継ぎについても確保する必要がある。	それぞれの拠点において、乗り入れるバスそれぞれの乗り継ぎを含め検討する必要がある

	と考えております。
地域路線の利用状況に応じた対応策は必要と考える。	地元組織を設立した際には検討する必要があると考えている。
中心市街地外縁部などにおけるパーク＆バスライドの検討	設置可能な場所を検討し、次年度以降を含め検討していく。(現時点での標記は難しいと考えている)

(3) 自転車・歩行者ネットワークについて

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
小中高生に対する自転車の乗り方教室を開催し安全な通行方法を促す必要がある。	ビジョンに掲載しており、今後戦略への追記を行います。
自転車ネットワークの検討で地図にプロットされている「自転車通行帯の設置検討箇所(県事業)」と「市事業」の扱い	現在、愛知県、刈谷市それぞれにおいて事業を予定している箇所です。

(4) その他

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
渋滞対策については、信号システムの再構築、右折帯の設置等による方法を採用するとよい	局所的な渋滞対策には、信号システム、右折帯設置が有効な手段であるため、産業で記載しており、次年度以降検討を進めたい